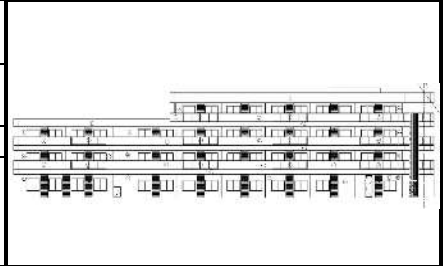


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮市香櫨園サービス付高齢	階数	地上4F地下1F
建設地	兵庫県西宮市川添町111,114-2	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2022年3月27日
敷地面積	1,799㎡	作成者	㈱新都計画 神馬 敬一
建築面積	1,067㎡	確認日	2022年3月28日
延床面積	3,557㎡	確認者	㈱新都計画 神馬 敬一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 ・室内環境、サービス性能への配慮。 ・敷地内外環境への配慮。 ・エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている。	その他 ・特に無し。	
Q1 室内環境 ・遮音性能への配慮。 ・十分な昼光率を確保している。 ・宿泊部：カーテン、庇でグレアを制御。 ・F☆☆☆☆を採用。	Q2 サービス性能 ・個室10㎡以上、多床室8㎡/人以上。 ・防汚性の高い建材の採用。 ・給排水配管は上位3種はB以上、Eは不使用。	Q3 室外環境(敷地内) ・大規模緑地を設置。
LR1 エネルギー ・BPI _m =0.82。	LR2 資源・マテリアル ・自動水栓に加え、節水型便器の採用。 ・リサイクル材を多用している。 ・有害物質を含まない防水工事のプライマーを採用。	LR3 敷地外環境 ・LCCO ₂ 排出率=90%。 ・チェックリストの一部を満たす、広告物照明設置無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される